62 01 10 05 05 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月27日（木）

事務事業	「論語の里」施設管理活用事業	担当課	渋沢栄一記念館	担当係	渋沢栄一記念館	管理番号	6207
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政施策別名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	文化財保護法 埼玉県文化財保護条例 深谷市文化財保護条例 「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画				
中項目	200002 誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり						
小項目	200002 郷土の歴史・文化の継承と活用						

事業概要	「論語の里」エリア内に所在する市所管の文化財施設（旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家）を適切に維持管理し、見学者に対応する。
目的 ※何のために	「論語の里」エリアの訪問者の見学のため。
対象 ※誰・何を対象に	旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家訪問者
手段 ※どのように	施設の適切な維持管理と修繕を行う
成果 ※何を求めるか	安全・快適な見学環境を維持する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　■ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	05	社会教育費	05	文化財費	論語の里施設管理活用事業	64,517,505
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 旧渋沢邸・尾高惇忠生家の維持管理	・
・ 文化振興課との連絡調整	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の 補強改修計画案作成	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の 補強改修計画案作成	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の 補強改修計画案作成	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の 補強改修計画案作成	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の 補強改修計画案作成	施設の維持管理 旧渋沢邸「中の家」主屋の 補強改修計画案作成
事業費 予算（現額）	20,915,000	44,539,000	100,750,000	197,137,800	152,425,480	188,033,000
決算額	19,323,329	20,836,189	32,325,204	64,517,505	0	0
財源内訳 国支出金	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	12,800,000	81,000,000	81,700,000
他特定財源	111,158	106,708	10,800,000	70,400	63,000	70,069,000
一般財源	19,212,171	20,729,481	21,525,204	51,647,105	71,362,480	36,264,000
人件費 従事職員数（人）	1.30	1.50	1.15	0.90	0.90	0.90
人件費相当試算 ※1	10,112,700	11,673,000	9,040,150	7,322,400	7,322,400	7,322,400
	0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）	29,436,029	32,509,189	41,365,354	71,839,905	159,747,880	195,355,400

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	旧渋沢邸「中の家」修繕件数	目標値	件							■
			実績値		12.00	4.00	11.00	11.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		経年劣化に伴うものであるため、数値目標の設定にはそぐわない。							
□	活動指標２	尾高惇忠生家修繕件数	目標値	件							■
			実績値		2.00	1.00	5.00	4.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		経年劣化に伴うものであるため、数値目標の設定にはそぐわない。							
□	活動指標３	エリア環境の整備（駐車場・標識・解説板）	目標値								■
			実績値		0.00	0.00	3.00	1.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		不足・不備箇所の洗い出しに伴って発生するため、数値目標の設定にはそぐわない。							
■	成果指標１	旧渋沢邸「中の家」見学者数	目標値	人	15,442.00	16,066.00	16,387.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	□
			実績値		15,067.00	12,066.00	59,274.00	43,018.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度比２％増。但し令和２年度以降は新型コロナウイルス感染拡大防止策のため見直し							
■	成果指標２	尾高惇忠生家見学者数	目標値	人	6,039.00	6,283.00	6,409.00	8,000.00	8,000.00	8,000.00	□
			実績値		5,433.00	5,196.00	16,560.00	12,449.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度比２％増。但し令和２年度以降は新型コロナウイルス感染拡大防止策のため見直し							
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 新型コロナ感染拡大対策下の期間も含め、破損カ所修繕を行った。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 新型コロナ影響による約２カ月の閉館対応期間もあったが、換気やアルコール消毒、予約システムの導入等により、目標値を大きく超える見学者を受入、対応することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	A	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 予期せず発生する施設等破損に対し、見学者受入に影響を与えることなく実施することができた。また、見学者の利便性向上施設（トイレ）の充実を図ることができた。

評価者	渋沢栄一記念館　澁澤武雄

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	旧渋沢邸「中の家」敷地内の土蔵や尾高惇忠生家の改修・整備工事を計画的かつ効率的に進める。
達成状況 及び その効果	旧渋沢邸「中の家」主屋の補強及び整備工事については、各種事前調査等もでき、工事に先立つ設計業務に目途がついた。

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	「論語の里」施設管理活用事業	担当課	渋沢栄一記念館	担当係	渋沢栄一記念館	管理番号	6207

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
■ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

見学者の受入、見学環境を整えるための業務を大きく進めることができた。
旧渋沢邸「中の家」にかかる工事を進めるとともに、ふたつの見学施設の維持管理を継続していく。

評価者	渋沢栄一政策推進部　青木克尚

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

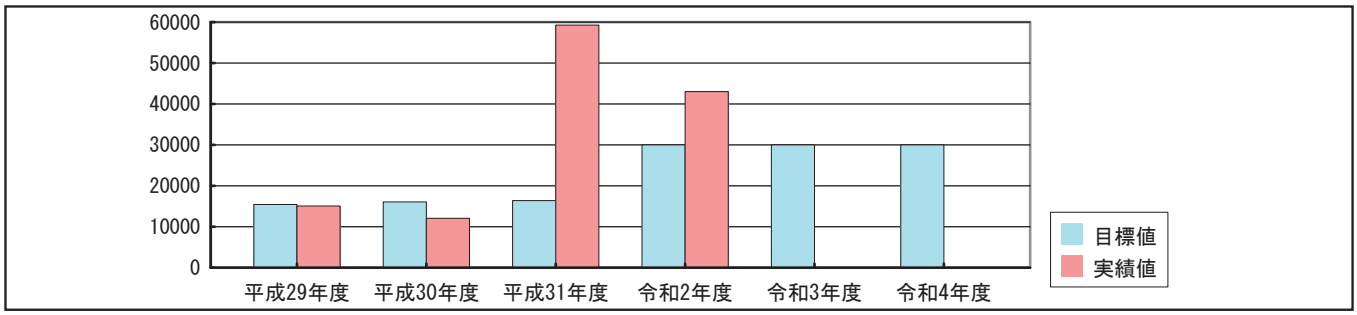
改善・改革案	新型コロナの影響、大河ドラマ放送による見学者の劇的な増加というコントロールが極めて難しい状況に柔軟に対応しながら、ふたつの施設の改修・整備・維持を計画的に進める。

8．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

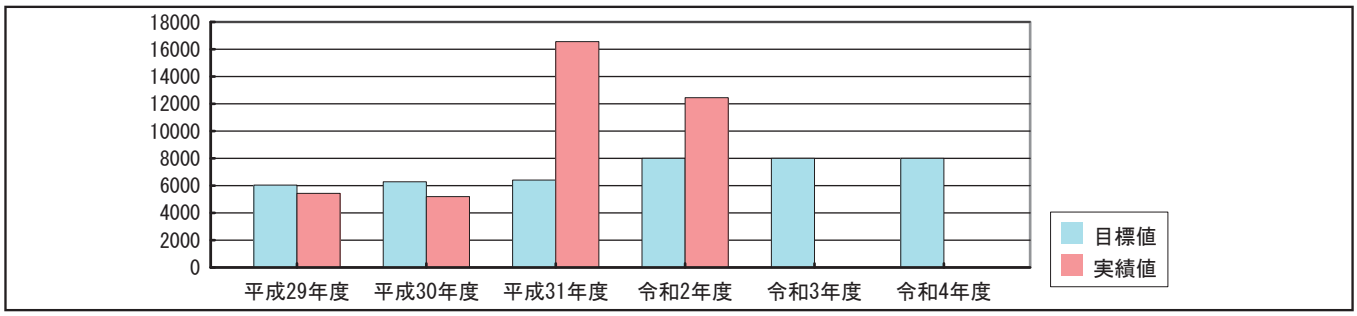
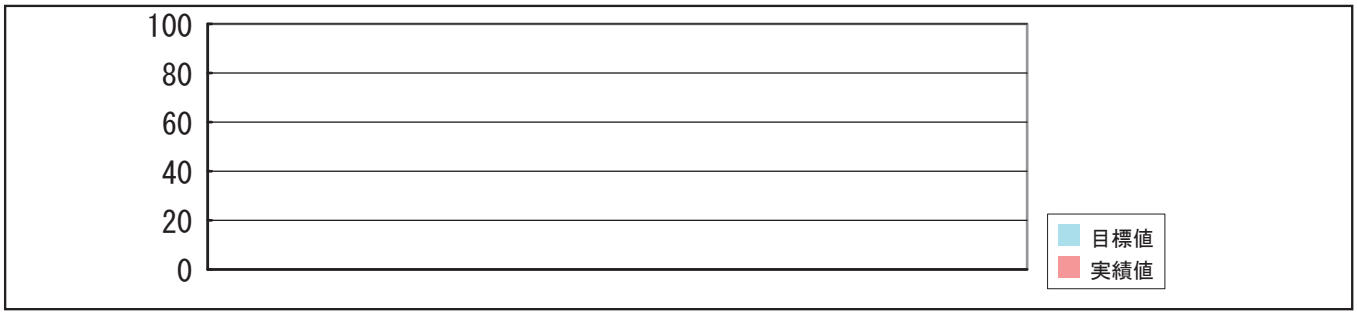
今後の課題	増加する見学者に対応しつつ、変更のあった工事日程を関係手続等の調整も含めて整え、着工していく必要がある。

9．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	旧渋沢邸「中の家」見学者数



区分	成果指標２	指標名	尾高惇忠生家見学者数



区分		指標名